

# 株主の皆さまへ

2018 年度第 2 四半期

## 北海道ガス株式会社

証券コード：9534



## 省エネ社会の実現と 災害に強い地域づくりに向けた 取り組みを進めてまいります

### 北海道胆振東部地震について

まずは、9月6日未明に最大震度7を記録した北海道胆振東部地震において、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

当社におきましては、従業員や都市ガス製造工場、ガス導管等への特段の被害はなく、ガスの供給を継続いたしました。これまで進めてきたガス導管の耐震化など、地震への日頃の備えが被害を抑えることにつながったものと思っておりますが、今回の経験を十分に活かし、災害対策に一層万全を期してまいります。

また、大規模停電からの復旧において電力供給がひっ迫する中、10月の営業運転開始を予定しておりました「石狩発電所」(LNG火力発電所)を前倒しで稼働し、電力供給を行いました。

今後もエネルギー事業者として、地域を支える役割の一端をしっかりと担ってまいります。

### 上半期の業績状況について

当第2四半期の連結決算は、2期連続の増収、2期ぶりの減益となりました。

売上高については、第2四半期としては前年同期に続き過去最高を更新しました。ガス販売量は、春先は高めに、夏場は低めに推移した気温影響に加え、地震による減少要因がありましたが、お客さま件数の増加等により、前年同期を上回る結果となりました。また、電気につきましても地震による停電や節電等の影響はありましたが、お客さまの獲得が計画を上回るペースで進んだことにより、販売量は前年同期に比べ

大きく増加いたしました。一方、収支の面では、経営全般にわたる効率化に努めてきました結果、営業利益、経常利益ともに計画は上回りましたものの、ガス導管の減価償却費等が増加したため、前年同期に比べ減益となりました。

### 今後の取り組みについて

今年度は「2016中期経営計画」の折り返し3年目の年であります。本計画では「総合エネルギーサービス事業」の展開に向けて「ガス事業基盤の強化」、「電力事業の推進」、「北ガス版エネルギーマネジメントサービスの展開」を3本柱として積極的な取り組みを進めております。

ガス事業については、家庭用の新築分野におけるシェアの維持・向上と灯油等の他燃料からガスへの切り替え営業を積極的に進めるとともに、マイホーム発電の普及拡大にさらに力を入れてまいります。また、業務用分野においては、新築需要が旺盛なホテル等を重点的に営業するとともに、既築物件の他燃料からガスへの切り替え営業を積極的に進めてまいります。

以上に加え、家庭用・業務用ともに、省エネのみならず災害時に力を発揮するガスコージェネレーションシステムの営業を強化し、分散型エネルギーの普及拡大を進めてまいります。

電力事業については、今年度の目標であるお客さま件数14万件の早期達成に向けて、引き続き、お客さまとの接点機会を活かした営業活動を強化するとともに、本年10月にリリースした省エネ提案型のオール電化住宅向け料金プランを積極的にPRしてまいります。また、自社電源である「石狩発電所」の稼働により、電力の供給安定性を高めるとともに、再生可能エネルギーの活用と合わせて環境負荷を低減し、競争力の向上を図ります。

当社独自のエネルギーマネジメントシステム「EMINEL (エミネル)」については、本年10月より、いよいよサービスを開始しました。「EMINEL」は住まいのエネルギー利用を最適にコントロールする省エネサポートサービスです。今後は「EMINEL」の普及拡大に努め、お客さまとともに省エネ・低炭素化に取り組んでまいります。

当社グループは「総合エネルギーサービス事業」の展開により、省エネ社会の実現と、災害に強い地域づくりに向けた取り組みを着実に進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、当社グループの取り組みに対する一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
大槻 博



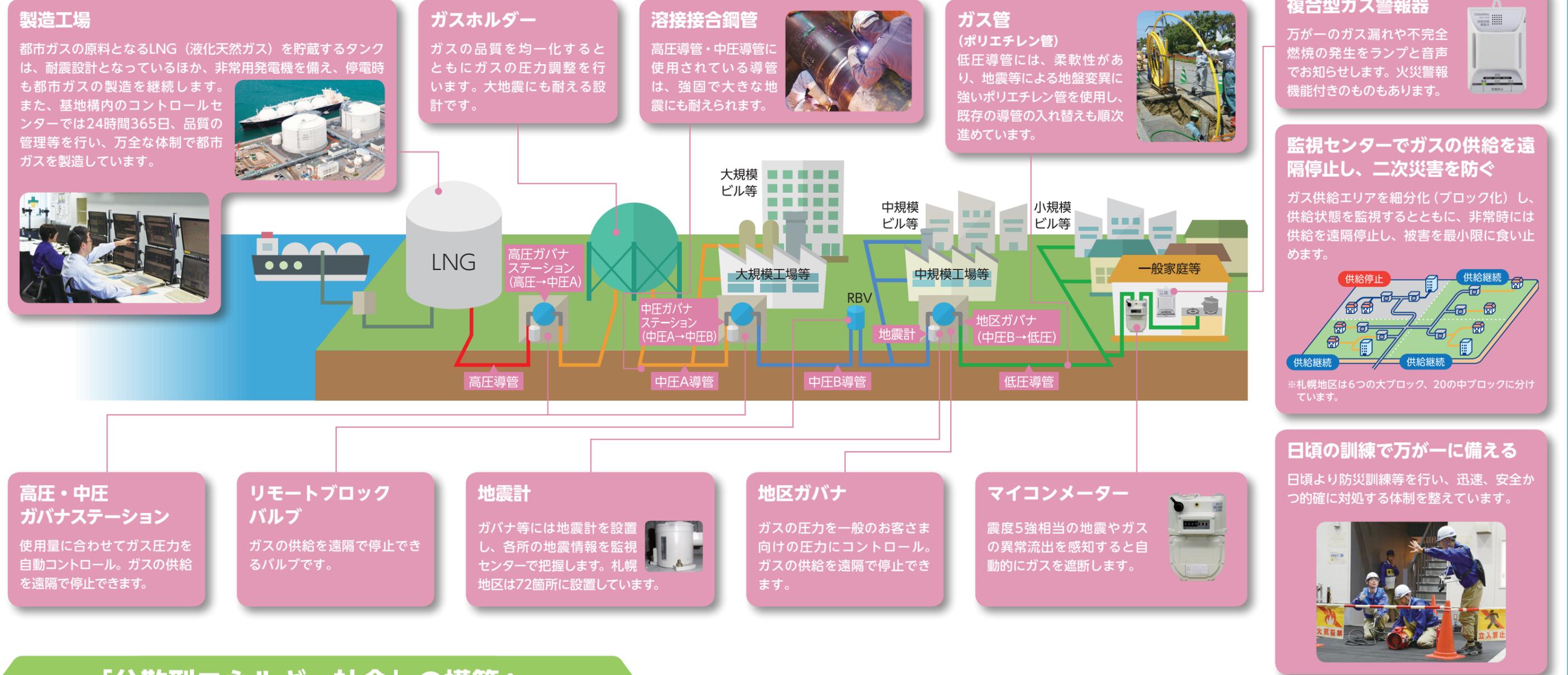
石狩LNG基地



北ガス石狩発電所

# これで早分かり「北ガスの防災の取り組み」をご紹介します

当社は日頃より、ガスを安全にお使いいただくための体制を整え、安全・安心の取り組みを進めています。北海道胆振東部地震では、当社のガス供給エリア内で最大震度6弱を記録しましたが、当社のガス導管や都市ガス製造工場等への被害はなく、ガスの供給を継続いたしました。



### 製造工場

都市ガスの原料となるLNG（液化天然ガス）を貯蔵するタンクは、耐震設計となっているほか、非常用発電機を備え、停電時も都市ガスの製造を継続します。また、基地構内のコントロールセンターでは24時間365日、品質の管理等を行い、万全な体制で都市ガスを製造しています。

### ガスホルダー

ガスの品質を均一するとともにガスの圧力調整を行います。大地震にも耐える設計です。

### 溶接接合鋼管

高圧導管・中圧導管に使用されている導管は、強固で大きな地震にも耐えられます。

### ガス管

(ポリエチレン管)  
低圧導管には、柔軟性があり、地震等による地盤変異に強いポリエチレン管を使用し、既存の導管の入れ替えも順次進めています。

### 複合型ガス警報器

万が一のガス漏れや不完全燃焼の発生をランプと音声でお知らせします。火災警報機能付きのものもあります。

### 監視センターでガスの供給を遠隔停止し、二次災害を防ぐ

ガス供給エリアを細分化（ブロック化）し、供給状態を監視するとともに、非常時には供給を遠隔停止し、被害を最小限に食い止めます。

※札幌地区は6つの大ブロック、20の中ブロックに分けています。

### 高圧・中圧ガバナステーション

使用量に合わせてガス圧力を自動コントロール。ガスの供給を遠隔で停止できます。

### リモートブロックバルブ

ガスの供給を遠隔で停止できるバルブです。

### 地震計

ガバナ等には地震計を設置し、各所の地震情報を監視センターで把握します。札幌地区は72箇所に設置しています。

### 地区ガバナ

ガスの圧力を一般のお客さま向けの圧力にコントロール。ガスの供給を遠隔で停止できます。

### マイコンメーター

震度5強相当の地震やガスの異常流出を感知すると自動的にガスを遮断します。

### 日頃の訓練で万が一に備える

日頃より防災訓練等を行い、迅速、安全かつ確に対処する体制を整えています。

## 「分散型エネルギー社会」の構築へ

商業施設やマンションなどに設置されている大型のガスコージェネレーションシステムや、ガスマイホーム発電「コレモ」「エネファーム」等の分散型電源は、事業所・家庭ごとに発電し、発電時に発生する排熱を有効利用することにより、高いエネルギー効率を実現します。さらに、震災等により大規模停電が発生した場合にも、電力の供給が維持され、停電リスクを低減します。ガスコージェネレーションシステムが設置されている病院、ビル、マンションなどは、災害時の重要拠点としての役割を担うなど、その重要性はますます高まっています。当社はガスコージェネレーションシステムの普及拡大を進めるとともに、太陽光や木質バイオマス等の地産地消の環境負荷が少ない再生可能エネルギーを積極的に活用することにより、環境にやさしく、災害に強い「分散型エネルギー社会」の構築を目指してまいります。

### 分散型電源

ガスマイホーム発電

ガスコージェネレーション

### 北ガスグループの主な電源

石狩メガソーラー

苫小牧バイオマス発電所

北ガス石狩発電所

# News & Information 北ガスニュース&インフォメーション



## 「北ガス硬式野球部」活動開始

今年4月に創部した北ガス硬式野球部は、初年度の公式戦を2勝3敗の戦績で終わりました。なかでも社会人野球日本選手権大会の北海道地区予選では全試合とも1点差の拮抗した試合を展開し、1勝2敗と惜しくも全国大会は逃しましたが、先発投手が敢闘賞を受賞するなど大きな収穫がありました。

また、後援会組織として「北ガス野球部サポーターズクラブ」を設立し、9月から一般会員のお申し込みを開始しました。一般会員の入会費は無料で、特典として公式観戦チケットの進呈などがあり、10月末現在で約600名の皆さまにご入会いただきました。

12月には屋内練習場が完成する予定です。選手達は今後も野球と仕事を両立し冬季もしっかり練習を積んでいきます。また、オフシーズンには、札幌をはじめ全国各地で野球教室等のイベントを実施するなど、野球を通じて地域社会のさらなる活性化に貢献するとともに、より多くのお客さまや地域と新たなつながりを作ることにより、企業価値の向上につなげていきたいと考えています。

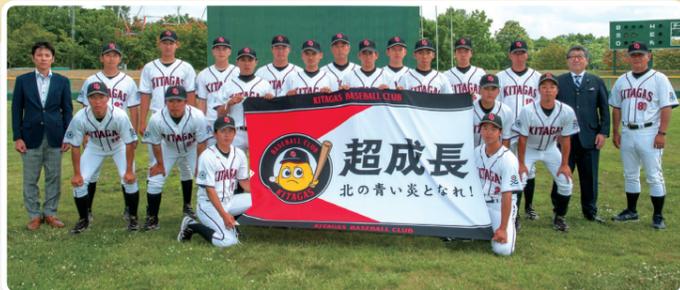
今後とも、株主の皆さまのご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。

※後援会に関するお問い合わせ、お電話による入会のお申し込みは、下記までご連絡願います。

【後援会事務局】011-596-8823（平日受付9:00~17:00）

※ホームページでのお申し込みは、下記のお申し込みフォームをご利用ください。

<https://www.hokkaido-gas.co.jp/ir/company/baseball/support.html>



## 新しいお客さまのご紹介

### セイコーマート北海道大学店さま

2018.7.24 オープン



省エネ・CO<sub>2</sub>削減に配慮し、業務用では北海道初となる高効率発電の「固体酸化物形燃料電池（SOFC）」とAI（人工知能）を搭載したガスロードヒーティングを導入いただきました。

### さっぽろ創世スクエアさま

2018.10.7 グランドオープン



劇場や図書館等を備える「札幌市民交流プラザ」およびオフィス・放送局等が併設される大規模複合施設に、当社グループ会社の㈱北海道熱供給公社が冷暖房の冷温熱と電力を供給しています。

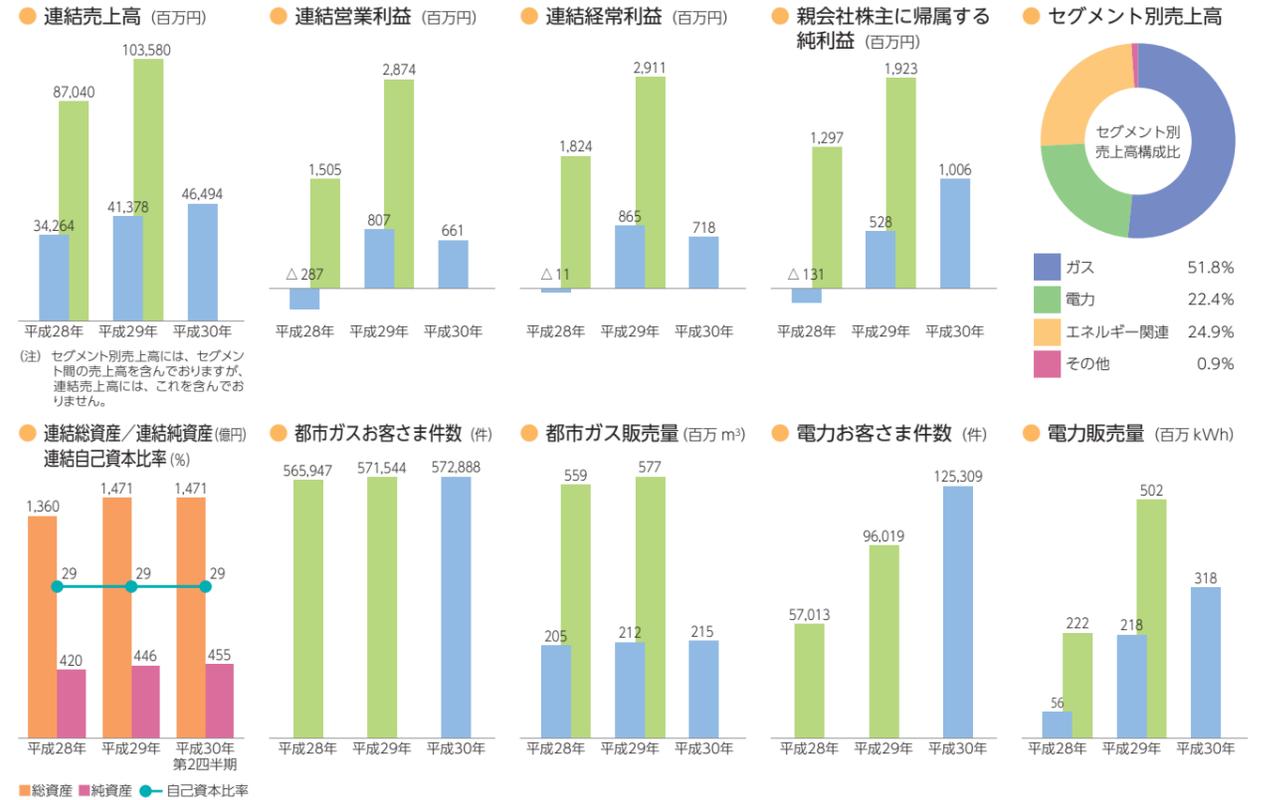
### 森永乳業株式会社佐呂間工場さま

2018.10.29 供給開始



粉乳・バターなどを生産する当工場にLNGサテライト供給を開始しました。ガスコージェネレーションシステムで発電し、発電時の排熱も乳製品の製造工程において有効に活用されています。

## Highlight 業績ハイライト



### 当第2四半期連結決算ポイント解説

お客さま件数の増加によるガス販売量の増加や、原料費調整制度による販売単価上昇の影響を受け、ガス売上高は増収となりました。また、電力売上高もお客さま件数の増加により増収となったことから、売上高全体で増収となりました。経常利益は減価償却費等の増加により減益となりましたが、固定資産売却に伴う特別利益の計上により純利益は増益となりました。

なお、当社グループの業績は、冬季から春先にかけてガス販売量が増加するため、下期に多くの売上が計上されるという特徴があります。

より詳細な財務データはこちら

北海道ガス IR

検索

### 中間配当について

中間配当につきましては、本年10月31日開催の取締役会において、株主価値の維持・向上の観点から0.5円を増配し、1株につき4.5円とすることを決定させていただきました。なお、期末配当につきましては、株式併合後の1株につき2.5円増配し22.5円の予定です。

## 大根と魚介の中国風煮込み

エネルギー(1人あたり)  
67kcal



材料(4人分)

大根(大)	1/2本	A材料	鶏ガラスープ	カップ3杯
米のとぎ汁	適量		生姜(薄切り)	5~6枚
小柱	20個		塩、こしょう	少々
甘えび	12尾		酒	大さじ1杯
			水溶き片栗粉	片栗粉 大さじ1と1/2杯
			水	大さじ1と1/2杯
			細ねぎ	2~3本
			くこの実	大さじ1杯
			くこの実のかわりにぎんなんでも良いです。	

カップ1杯=200ml・大さじ1杯=15ml・小さじ1杯=5ml

作り方

- 大根は2cm幅に切り、皮をむき半分に切り面取りをします。
- 米のとぎ汁に①を入れ火にかけ、さっと茹で取り出し、きれいに洗っておきます。
- 甘えびは殻を取り、背ワタを取ります。
- 生姜は千切りにします。
- A材料を鍋に入れ、火にかけ②を入れ柔らかくなるまで煮ます。
- ⑤の大根を取り出します。
- ⑥の鍋に③の甘えびと小柱を入れ、塩・こしょうで味を調え、水溶き片栗粉でとろみをつけます。
- 細ねぎを小口切りにします。くこの実の水に浸し、柔らかくしておきます。
- 大根の器に⑦のあんをかけ、細ねぎ、くこの実を飾り仕上げます。

<レシピ監修>北ガスクッキングスクール



一口×モ

あんにとろみを付けるには、汁をへらでかき混ぜながら水溶き片栗粉を少しずつ加えていきます。とろみがついたら2~3分煮込みます。良く煮込むと、とろみが戻って水っぽくなることはありません。



# 単元株式数の変更および株式併合に関するお知らせ

当社は、2018年10月1日を効力発生日として、単元株式数の変更および株式併合を行いました。

なお、株主さまにおかれましては、特に必要なお手続きはございません。

- ◆**単元株式数の変更** 株主総会の議決権の単位であり、証券取引所における売買単位である単元株式数を、1,000株から100株に変更いたしました。
- ◆**株式併合** 当社の株式について、5株を1株の割合で併合いたしました。この結果、1株に満たない端数株式が生じた株主さまに対しましては、これに相当する金額を、今回の中間配当金とあわせてお支払いいたします。該当されます株主さまの「配当金および端数株処分代金計算書」に記載しております。
- ◆**株主優待制度について** 株式併合後も株主優待制度の実質的な内容の変更はありません。なお、当社株式への投資の魅力さをさらに高めることを目的に、100株以上200株未満を保有する株主さまに、新たに株主優待品を進呈いたします。

## 株主優待制度について

- ◆**対象となる株主さま**  
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上を保有されている株主さま
- ◆**送付時期**  
毎年1回、6月初旬の事業報告送付時に、お米ギフト券または商品カタログを同封いたします。

保有株数	株主優待品
100株以上200株未満	お米ギフト券（1kg相当）*新設
200株以上1,000株未満	お米ギフト券（2kg相当）
1,000株以上	北海道特産品の中から選択（3,000円相当）

## 会社の概況・株式情報

### 本社所在地

札幌市中央区大通西七丁目3番地1

### 主な事業内容

- ガスの製造・供給および販売
- ガス機器の販売および貸付け等
- 電力の供給および販売

### 取締役および監査役

代表取締役社長	大槻 博	社外取締役	野田 雅生
取締役	近藤 清隆	社外取締役	中上 英俊
取締役	土谷 浩昭	監査役(常勤)	堤 信之
取締役	末長 守人	社外監査役(常勤)	鈴木 貴博
取締役	井澤 文俊	社外監査役	小山 俊幸
取締役	杉岡 正三	社外監査役	井上 唯文

### 執行役員

社長執行役員	大槻 博	執行役員	八木 渉
常務執行役員	近藤 清隆	執行役員	金沢 明法
常務執行役員	土谷 浩昭	執行役員	前谷 浩樹
常務執行役員	末長 守人	執行役員	山岸 泰
常務執行役員	井澤 文俊	執行役員	栗田 哲也
執行役員	大関 伸二	執行役員	青木 徹
執行役員	山本 一夫	執行役員	後藤隆一郎

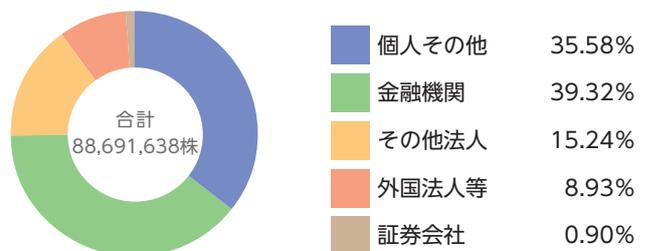
### 株式の状況（2018年9月30日時点）

- 資本金 7,515,830,802円
- 発行可能株式総数 160,000,000株
- 発行済株式の総数 88,691,638株（自己株式を含む）
- 総株主数 7,251名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	4,904	5.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,350	4.94
東京瓦斯株式会社	4,274	4.85
株式会社北海道銀行	3,429	3.89
株式会社北洋銀行	3,427	3.89
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,629	2.98
北海道信用農業協同組合連合会	2,475	2.81
札幌市	2,244	2.54
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,224	2.52
北海道瓦斯従業員持株会	1,992	2.26

(注) 1. 株主名および持株数は、株主名簿に基づき記載しております。  
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(638,581株)を控除して計算しております。

### 所有者別株式数構成比



\*本報告書に記載の数値に表示単位未満の端数がある場合、原則としてこれを切り捨てております。

### 表紙イラスト：佐々木 小世里（ささき こより）

平成4年より新聞、雑誌、広告などで活躍するイラストレーター。主な仕事にJRタワーホテル日航札幌のゲスト用ポストカードなど。札幌芸術の森美術館企画展「真冬の花畑」参加（平成22年）。どうしん電子版(北海道新聞)にてイラストコラム「ふわっと飛んでみたら」連載中。著書に「小世里のキラリ！ 見つけ旅」(北海道新聞社刊)がある。札幌市在住。